

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2000-508686

(P2000-508686A)

(43) 公表日 平成12年7月11日 (2000.7.11)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード (参考)
C 0 8 G 61/00		C 0 8 G 61/00	
C 0 9 K 11/06	6 8 0	C 0 9 K 11/06	6 8 0
H 0 5 B 33/14		H 0 5 B 33/14	B
33/22		33/22	D

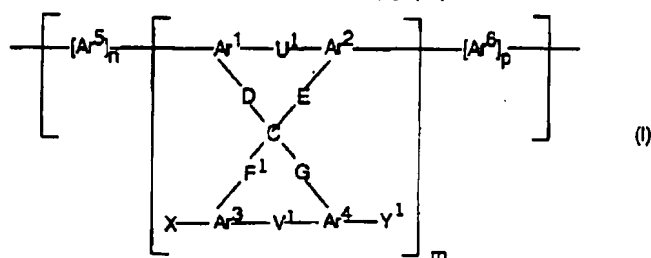
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 39 頁)

(21) 出願番号	特願平9-536706	(71) 出願人	ヘキスト・リサーチ・アンド・テクノロジー・ ・ドイチュラント・ゲーエムベーハー・ ウント・コンパニー・カーゲー ドイツ連邦共和国デー—65926 フランク フルト・アム・マイン (番地なし)
(86) (22) 出願日	平成9年4月7日 (1997.4.7)	(72) 発明者	クロイダー, ヴィリ ドイツ連邦共和国デー—55126 マインツ, ゼルトリウスリング 13
(85) 翻訳文提出日	平成10年10月15日 (1998.10.15)	(72) 発明者	シュプライツァー, フーベルト ドイツ連邦共和国デー—65926 フランク フルト・アム・マイン, インゼルスベルク シュトラッセ 10
(86) 国際出願番号	PCT/EP97/01717	(74) 代理人	弁理士 社本 一夫 (外5名)
(87) 国際公開番号	WO97/39045		
(87) 国際公開日	平成9年10月23日 (1997.10.23)		
(31) 優先権主張番号	19614971.1		
(32) 優先日	平成8年4月17日 (1996.4.17)		
(33) 優先権主張国	ドイツ (DE)		
(81) 指定国	EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), CN, JP		

(54) 【発明の名称】 スピロ原子を含有するポリマー類およびエレクトロルミネッセンス材料としてのそれらの使用

(57) 【要約】

\* 式 (I)



〔式中、記号および添字は、以下の意味を有する：D、E、F<sup>1</sup>、Gは、同一または異なり、-CR<sup>1</sup>R<sup>2</sup>-, -O-, -S-, -NR<sup>3</sup>-または化学結合であり；Ar<sup>1</sup>、Ar<sup>2</sup>は、炭素環またはヘテロ環であり；U<sup>1</sup>、V<sup>1</sup>は、同一または異なり、-CR<sup>6</sup>=CR<sup>6</sup>-, -CR<sup>7</sup>R<sup>8</sup>-, -CR<sup>9</sup>R<sup>10</sup>-, -CR<sup>11</sup>R<sup>12</sup>-, -NR<sup>13</sup>-, -SiR<sup>14</sup>R<sup>15</sup>-, -O-, -S-, -SO-, -SO<sub>2</sub>-, -C

O-または化学結合であり；Ar<sup>5</sup>、Ar<sup>6</sup>、X、Y<sup>1</sup>は、同一または異なり、環式または非環式共役炭化水素であり、Xおよび/またはY<sup>1</sup>は、また、HまたはR<sup>1</sup>であってもよく；mは、1、2、3または4であり；n、pは、同一または異なり、0、1、2、3または4である〕で表される構造単位を含む共役ポリマーは、エレクトロルミネッセンス材料として適当である。

(19) 日本国特許庁 (J P)

## (12) 公表特許公報 (A)

(11) 特許出願公表番号

特表2000-504774

(P2000-504774A)

(43) 公表日 平成12年4月18日 (2000. 4. 18)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テマコード* (参考)
C 0 8 G 61/02		C 0 8 G 61/02	
C 0 9 K 11/06	6 8 0	C 0 9 K 11/06	6 8 0
H 0 5 B 33/14		H 0 5 B 33/14	B
33/22		33/22	B
			D

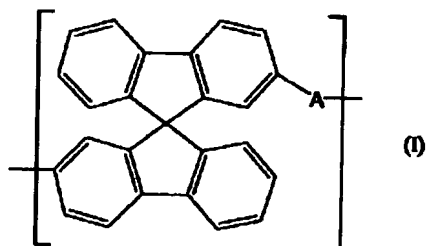
審査請求 未請求 予備審査請求 有 (全 24 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号	特願平9-529743	(71) 出願人	ヘキスト・リサーチ・アンド・テクノロジー・ドイチュラント・ゲーエムベーハー・ウント・コンパニー・カーゲー
(86) (22) 出願日	平成9年2月7日 (1997. 2. 7)		ドイツ連邦共和国デ—65926 フランクフルト・アム・マイン (番地なし)
(85) 翻訳文提出日	平成10年8月21日 (1998. 8. 21)	(72) 発明者	クロイダー, ヴィリ
(86) 国際出願番号	PCT/EP 97/00551		ドイツ連邦共和国デ—55126 マインツ, ゼルトリウスリング 13
(87) 国際公開番号	WO 97/31048	(72) 発明者	シュプライツァー, フーベルト
(87) 国際公開日	平成9年8月28日 (1997. 8. 28)		ドイツ連邦共和国デ—65926 フランクフルト・アム・マイン, インゼルベルクシュトラーセ 10
(31) 優先権主張番号	1 9 6 0 6 5 1 1. 9	(74) 代理人	弁理士 社本 一夫 (外 5 名)
(32) 優先日	平成8年2月22日 (1996. 2. 22)		
(33) 優先権主張国	ドイツ (DE)		
(81) 指定国	EP (AT, BE, CH, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE), CN, JP, KR, US		

(54) 【発明の名称】 スピロ中心を有する部分共役結合ポリマー及びエレクトロルミネセンス材料としてのその使用

(57) 【要約】

式 (I) :



(式中、記号は以下の意味を有する：Aは、同一または異なり、各々0～8個の同一または異なるアリーレン及び／またはヘテロアリーレン及び／またはビニレン及び／またはアセチレン基であり、これらはスピロビフルオレンフレーム構造と同様に、置換または非置換であってもよい) の繰り返し単位を含む部分共役ポリマー。式 (I) の繰り返し単位を含むポリマーは、例えば、エレクトロルミネセンス材料として好適である。これらは、中でも、発光の色純度、良好なフィルム形成能及び高い溶解性を示す。